

# 令和5年度下半期指定管理者管理運営状況シート

## ●施設の概要

施設名	西児童センター	所管課	子ども未来部子ども支援課
所在地	岐阜市鏡島南2丁目8番40号		
指定管理者名	社会福祉法人 岐阜市社会福祉事業団		
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日まで		
選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input checked="" type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	16,393,000円		
施設の設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的とする。		
施設概要	◇構造:鉄筋コンクリート造3階建のうち1階の一部 ◇敷地面積:3,604.32㎡ ◇延床面積:468.22㎡ ◇施設内容:遊戯室、幼児室、図書学習室、集会室、おもちゃ図書館、静養室兼相談室、事務室、 駐車場(西部体育館駐車場と共有) ※岐阜市西部体育館との合築		

## ●利用状況

		R5下半期	R5上半期	R4下半期	R4上半期	R3下半期
利用者数 (単位:人)	来館者数	10,663	10,137	7,522	8,466	6,585
	移動児童館利用者数	67	364	48	130	32
各室稼働状況	移動児童館実施回数(単位:回)	※2(1)	※6(4)	※2(2)	※5(4)	※1(1)
	開館日数(単位:日)	151	155	151	155	151

※実施回数(施設未設置地区実施回数)

## ●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①開館日・開館時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応 ⑤仕様書、事業計画書に基づく事業の実施	①計画通り実施しました。 ②常勤職員3名(児童厚生員3名配置) ③ホームページ、インスタグラムにおたよりを掲示。ホームページとインスタグラムの案内を利用者に促して、広報に努めています。館内には掲示をして、利用者に随時案内をしています。 ④児童・保護者を対象に、アンケートを実施し、その中に要望等記入してあればすぐに説明をしました。また苦情、クレーム等は利用者との会話の中で聞かれたことについては、職員間で情報共有して検討し誠意をもって対応しました。 ⑤仕様書、事業計画書に基づき事業を実施しました。
自主事業 提案事業		
施設管理	①施設設備の保守点検の実施 ②施設の衛生管理に対する配慮、快適に利用できる状態の保持 ③省エネルギー並びに環境への負荷の軽減に努めること ④施設・設備・備品等の維持管理	①管理者点検マニュアルに基づき保守点検を適切に実施しました。 ②施設の清掃は職員による日常清掃と、就労継続支援B型促進事業所による週2回の清掃。業者によるワックスがけ、フィルター清掃・ガラス拭きを年3回(今期1回)実施しました。 安全に施設を利用していただくため、エアコンの温度調節管理、換気(常時窓開放)施設内外に蟻・蜂の害虫等が発生した際の速やかな駆除をしています。 ③各部屋を頻繁に見回り、利用者不在時の消灯や事務室の消灯等、節電・節約に努めました。 ④月2回施設の安全点検・遊具点検をし、頻繁に施設内を巡回して不備等の早期発見に努めました。 また、備品等は、可能な限り修理し、継続利用に努めました。 幼児室エアコンが故障した際は速やかに修理を依頼しました。
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ①迅速・適切な修繕の実施 ②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	①修繕を必要箇所は早急に修繕をおこないます。幼児室エアコンが故障した際は速やかに修理を依頼しました。 ②故障した玩具は修理できるものは職員が行い難いものについては、毎月開催されるおもちゃ病院のドクターの来館時にお願いしました。
危機管理 法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①、②、③岐阜市社会福祉事業団個人情報保護規程・災害対策マニュアル・児童福祉法関係法令を厳守し適切に実施しました。個人情報記載された、入館カードや申し込み表は保存期限後速やかに全てシュレッダー処理を行い個人情報の漏洩防止の徹底に努めました。災害が発生した場合は、岐阜市社会福祉事業団事務局並びに岐阜市へ迅速に報告する体制を構築しました。西部体育館と合同で、消防訓練を下半期1回実施しました。

●利用者評価

<p>利用者アンケートの実施状況</p>	<p>&lt;保護者用(一般来館・クラブ参加)アンケート&gt;                  期間: 令和6年2月1日～令和6年2月8日                  回答者数: 58人</p> <p>&lt;小・中・高校生用アンケート&gt;                  期間: 令和6年1月4日～令和6年1月25日                  回答者数: 50人(小学: 1年8人、2年14人、3年1人、4年12人、5年1人、6年12人)                  (中学: 1年2人、2年0人、3年0人)(高校: 1年0人、2年0人、3年0人)</p>
<p>利用者アンケートの実施結果</p>	<p>&lt;保護者用(一般来館・クラブ参加)アンケート&gt;</p> <p>【校区】 市橋(18人)、鏡島(17人)、本荘(7人)、島(6人)、城西(2人)、その他市内(6人)、その他市外(2人)</p> <p>【年齢】 10代(0%)、20代(15%)、30代(78%)、40代(5%)、50代以上(2%)</p> <p>【利用頻度】 初めて(9%)、ほぼ毎日(2%)、週2～3回(0%)、週1回(22%)、2週に1回(43%)、月1回(17%)、その他(7%)</p> <p>【来館相手】 子(98%)、孫(2%)、友人(0%)</p> <p>【子・孫の年齢】 0歳(36%)、1歳(29%)、2歳(26%)、3歳以上(9%)</p> <p>【来館方法】 徒歩(10%)、自転車(5%)、自家用車(85%)</p> <p>【何で知った】 ホームページ(55%)、広報紙・チラシ(6%)、学校(2%)、保育所・幼稚園(2%)、知人・友人(15%)、ぎふし子育て応援アプリ(2%)、ソーシャルメディア(6%)、その他(12%)</p> <p>【評価】</p> <p>(あいさつ) 満足(91%)、ほぼ満足(7%)、普通(2%)、やや不満(0%)、不満(0%)</p> <p>(言葉づかい) 満足(91%)、ほぼ満足(7%)、普通(2%)、やや不満(0%)、不満(0%)</p> <p>(利用者対応) 満足(85%)、ほぼ満足(13%)、普通(2%)、やや不満(0%)、不満(0%)</p> <p>(利用しやすさ) 満足(64%)、ほぼ満足(29%)、普通(5%)、やや不満(2%)、不満(0%)</p> <p>(整理整頓) 満足(76%)、ほぼ満足(22%)、普通(2%)、やや不満(0%)、不満(0%)</p> <p>(清潔感) 満足(67%)、ほぼ満足(28%)、普通(3%)、やや不満(2%)、不満(0%)</p> <p>(換気) 満足(65%)、ほぼ満足(27%)、普通(8%)、やや不満(0%)、不満(0%)</p> <p>&lt;小・中・高校生用アンケート&gt;</p> <p>【学校名】 鏡島小(38人)、市橋小(3人)、精華中(2人)、その他市内(4人)、その他市外(3人)</p> <p>【学年】 小学: 1年(16%)、2年(28%)、3年(2%)、4年(24%)、5年(2%)、6年(24%)                  中学: 1年(4%)、2年(0%)、3年(0%)                  高校: 1年(0%)、2年(0%)、3年(0%)</p> <p>【利用頻度】 初めて(4%)、毎日(4%)、週4・5回(10%)、週2・3回(22%)、週1回(10%)、その他(50%)</p> <p>【来館相手】 ひとり(17%)、友人(48%)、兄弟姉妹(20%)、父母(13%)、祖父母(0%)、親戚(2%)</p> <p>【来館方法】 徒歩(32%)、自転車(36%)、自家用車(32%)、バス・電車(0%)</p> <p>【好きな遊び】 ドッジボール(39%)、鬼ごっこ(17%)、おえかき(10%)、人生ゲーム(9%)、マンカラ(6%)、プラズマカー(6%)、その他(13%)</p>

利用者からの  
要望・苦情と  
対処・改善

<保護者>

・月1回の身体測定は有り難いです。時々胸囲、頭囲もあると嬉しい。  
A.身体測定の時は多くのお子さんに参加して頂いています。幼児教室の時間内ではふれあい遊び、身長、体重のみで時間が終了します。頭囲、胸囲測定までは難しいです。保健センターで測定して頂けると助かります。  
・入館カードを書く際に抱っこを代わって貰えると有り難いです。  
A.入館カードを書く際にお子さんを抱っこしますのでいつでもお声掛けください。  
・ミルクが作れるお湯があるとよい。  
A.ミルクを作るお湯はお渡しする事が可能ですので必要な時に職員にお声掛けください。  
・明るい部屋、入りやすい雰囲気にして欲しい。  
A.利用者の方に職員がお声掛けしながら入りやすい雰囲気作りをしていきたいと思えます。  
・冬もう少し暖房がきいているとうれしいです。  
A.寒い時はいつでも職員に声をかけてください。室温調整します。  
・電池きれのおもちゃが多いので確認して頂けたらうれしいです。(同意見3名)  
A.お子さんの電池の誤飲防止の為に電池を使わない様にしていきたいと思えます。ご理解ご協力をお願いします。  
・カブラ、シロフォン付玉の塔等で遊びたい。  
A.予算の関係も有りますので検討していきたいと思えます。  
・おもちゃの点検をまめにお願ひしたいです。せつかなおったおもちゃもすぐにまた壊れていることがあります。  
A.壊れたおもちゃはおもちゃ病院でなおして頂いてますがご迷惑をおかけしました。おもちゃの点検もしますが壊れていたら教えて頂けると嬉しいです。

<児童>

体育館で遊ぶ時間ふやしてほしい。  
⇒みんなが遊べるように20分の交代制となります。  
遊ぶものをふやしてほしい。  
⇒検討します。  
寒い。  
⇒暖房を強くしますので寒いときは声をかけて下さい。  
人が多いからいやだ。  
⇒児童館には毎日たくさんの方が遊びにきてます。みんなで仲良く遊んでください。  
上がドンドンうるさい。  
⇒上の階が西部体育館となっていますので音が響きます。

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	①平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・利用者アンケートの実施 ・運営委員会の開催	A	A	A
		②情報公開、広報の方策	・利用者アンケート結果の公表 ・広範で適切な情報提供・広報活動の実施	S	S	S
		区分評価				S
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	③既存業務の改善、工夫又は新規事業等の実施	・業務改善や工夫又は新規事業(行事)等の実施	S	S	S
		④利用者ニーズ、苦情などの把握方法、対応方策及びサービスの質を確保するための体制	・利用者アンケートの実施 ・利用者ニーズ・苦情・クレームへの着実な対応・運営への反映	S	A	A
		⑤利用者に対するサービス向上の方策(窓口対応、プロモーション、設備の整備など)	・移動児童館の実施 ・利用者へのサービス向上に繋がる方策の実施	A	A	A
		⑥利用促進、利用者増の方策	・利用促進や利用者増に繋がる方策の実施	S	S	S
		⑦施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置	・過不足ない適正な人数配置、無理のない職員体制	A	A	A
		区分評価				A
		効率性	事業計画書の内容が、管理経費の削減が図られるものであること	⑧指定管理経費の妥当性	・収支計画の妥当性及び適正な予算執行	A
⑨管理経費削減の具体的方策	・管理経費削減に繋がる方策の実施(リサイクルやリユース、節水・節電など)			S	A	A
区分評価				A		
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	⑩組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	A	A
		⑪スタッフ(採用予定者も含む)の管理、監督体制	・職員の連携体制、職場環境の整備	A	A	A
		⑫スタッフ(採用予定者も含む)の人材育成の方策	・職員の資質向上を図る研修の実施又は研修会への参加	S	S	S
		⑬リスクへの対応方策(利用者の安全確保策、防止策、非常時の対応マニュアルなど)	・危機管理(リスク)や非常時対応のマニュアルの整備 ・リスク防止策の実践	A	A	A
		区分評価				A
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	⑭地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)、地元住民の活用(雇用又はボランティア等)	・地元の諸団体との連携、交流 ・地元の法人その他団体の育成又は地元住民・高齢者・障がい者等の活用	A	A	A
		⑮地元での社会活動等への参加	・地元の振興、活性化などに貢献できる社会活動等への参加(地元行事への参加)又は地元の団体・住民との協働事業等の実施	A	A	A
		区分評価				A

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

<p>今期の取組み に対する評価</p>	<p>□職員の資質向上(安定性⑫)          ・子どもの発達についての相談を受けることが多くなってきたので、発達障害についての知識を習得する為、岐阜県が主催するベーシック研修「いつでも学べる『知りたい！発達障がい』」シリーズの講座5回をYouTubeで受講しました。その講座で得た知識を活かして相談を受けることができています。今後はステップアップ研修も受講していきたいと思ひます。          ・利用者との接し方を学ぼうと思ひ、大人8000人のカウンセリングをしてきた人が相談を受ける時の心構えを話された講座を受講しました。カウンセリングは自分が幸せでないとできないというところに共感し、新たな穏やかな心持ちで、利用者に対応できるようになりました。          ・不登校についての現状を把握したいと思ひ、認定NPO法人の「不登校 その時に子どもたちは何を思ったのか〜追跡調査から見たもの〜」をアーカイブで受講しました。日本での今の子どもたちの状況がわかり、親子とのかかわりも含め生の声が聞けたので今後の対応に役立てたいと思ひます。</p> <p>□新規事業(効率性③)          ・子育て相談          「落ち着きがない」「言葉がでない」の相談を受けて、岐阜県発達障害者支援センター「のぞみ」と連携をさせていただきました。          ・職員によるリトミック          経費削減も考慮し、講師ではなく、職員でリトミックを4回実施しました。職員はスキルを活かしてテンポよく内容を展開させ、息のあった掛け合いが好評のリトミックを提供しました。          1回目未就園児自由参加 24組50人          2回目0歳児自由参加 17組34人          3回目未就園児自由参加 69組146人          4回目未就園児自由参加 43組88人          とても喜んでいただき、靴箱に靴が入りきらないくらいの方に参加してもらうことができました。とても楽しい時間を過ごせて幸せでした。          ・小学生作品のリトミックお知らせポスター          人権ポスターで令和5年度優秀作品に選ばれた6年生に職員のイラスト入りリトミックお知らせポスターを描いてもらいました。職員のイラストはとっても素敵なので、Instagramに載せたり、アイコンに利用したり、館内掲示をしました。このお知らせを見て、たくさんの方がリトミックに参加してくれました。</p> <p>□業務改善や工夫(効率性③)          乳幼児とのふれあい          ・乳幼児とのふれあう機会を増やしたいと思ひ、月1回土曜日の「パパさんクラブ」に小学生も参加し幼児と遊びました。幼児とふれあうと同時に小学生は遊ぶ道具を配布したり、大型絵本の持ち役などもしてくれました。          ・秋休みに遊びに来ていた中学生の2人に、登録幼児クラブの運動会ごっこで、風船取りの風船持ちと幼児に参加メダルをかけることをお願いしました。中学生は緊張していましたが、幼児に笑顔で「ありがとう」と言ってもらえてうれしそうでした。幼児も中学生に戸惑っていましたが、みんな嬉しそうに風船を貰っていました。          ・「幼児と関わりたい」とたくさんある職場体験の中から第一希望で中学2年生3人が来てくれました。とても熱心に取り組み、幼児クラブでの絵本の読み聞かせでは分担して読み、体操では一緒に踊りました。</p>
<p>前回までの意見を 踏まえた取組み状況</p>	<p>□新たにInstagramを導入した広報活動を行うなど、利用者が素早く簡単に情報を手に入れることができるよう努めている。          ・利用者にInstagramをみていただくように促しているため、幼児クラブの予定は前もって必ずアップするようにしています。フォロワー数が上半期から100以上増えています。          □子どもたちの自発的な思いを尊重して、小学生が幼児とふれあうことができるようにするなど、工夫して事業を実施している。          □所管課の意見のとおり、適切に管理運営されている。小学生が幼児と触れ合うことができるようにするなど工夫している。2018年に改正された児童館ガイドラインでも、中高生世代等、特に乳幼児等の触れ合い体験というのが児童館の取り組み事業の実施の中に、組み入れられていることもあり、こうした取り組みを引き続き大切にしてほしい。          (再掲)          ・乳幼児とのふれあう機会を増やしたいと思ひ、月1回土曜日の「パパさんクラブ」に小学生も参加し幼児と遊びました。幼児とふれあうと同時に小学生は遊ぶ道具を配布したり、大型絵本の持ち役などもしてくれました。          ・秋休みに遊びに来ていた中学生の2人に、登録幼児クラブの運動会ごっこで、風船取りの風船持ちと幼児に参加メダルをかけることをお願いしました。中学生は緊張していましたが、幼児に笑顔で「ありがとう」と言ってもらえてうれしそうでした。幼児も中学生に戸惑っている子もいましたが、みんな嬉しそうに風船を貰っていました。          ・「幼児と関わりたい」とたくさんある職場体験の中から第一希望で中学2年生3人が来てくれました。とても熱心に取り組み、幼児クラブでの絵本の読み聞かせでは分担して読み、体操では一緒に踊りました。          □利用者の多い夏休みに向けて、室内環境を見直し、レイアウト等工夫することで、利用者が遊ぶことができる空間を増やすなど、利用促進につながる取り組みを実施している。さらに、おもちゃの配置など工夫を続け、利用者が遊びやすい空間環境を目指しています。</p>
<p>今後の取組み</p>	<p>□子どもたちの中から発生する「乳幼児とのふれあい」の充実を図っていきます。児童センターで過ごす中で、自然な姿でのふれあいを目指します。          □経費削減を含め、電池なしのおもちゃで手を使い、考えて遊ぶ楽しさを広めていきます。          □職員によるリトミック講座を充実させていきます。</p>

### ●所管課の意見

○Instagramの導入により、幅広い年齢層に迅速に情報を提供したり、お知らせはホームページとInstagramに掲載するなど、広報活動に努めている。

○「パパさんクラブ」を小学生と乳幼児とのふれあいの機会としたり、職員によるリズムを4回実施するなど、業務改善や新規事業に積極的に取り組んでいる。

○法人内の研修に加え、岐阜県主催の研修「いつでも学べる『知りたい！発達障がい』」シリーズの講座5回をYouTubeで受講するなど、職員のさらなる資質向上に努めている。

### ●指定管理者評価委員会の意見

所管課の意見のとおり、適切に管理運営されている。

児童館は子どもの居場所としての役割があることから、アンケート等子どもの意見を大切に、今後も運営に努めて欲しい。

月1回の身体測定等、保護者に喜ばれている事業ができています。

玄関の照明をLEDにして明るくしたり、幼児室のリノベーションに取り組んでおり、今後の保護者からの評価が期待できる。

小学生と乳幼児とがふれあうことのできる機会の提供に努められており評価できる。